

□国史跡指定の意義

鳥海柵の国指定の意義を、まずは四つ挙げたい。

一つは、日本史における中世の道しるべになる。二つ目は、胆沢城以後の奥六郡支配の拠点だった。

三つ目は、陸奥話記に出てくる前九年合戦の十二柵が、これまでどこも分からなかった。鳥海柵が分かったことにより、今後この十二柵の解明が進んでいく。その先鞭の地になった。それからもう一つは、鳥海柵は奥州藤原氏の祖霊の地であったということ。

何より国指定の一番の意義は、日本に向かって金ヶ崎町民が「わが町の宝」として大手を振って活用していくことができるようになったことだ。

今後究明されるべき鳥海柵に関する諸問題として、一つは安倍氏と一体何か。それから鳥海柵とは一体何か。この2点は、究明していかなければならない問題だと考えている。

これらの点について、お話をさせていただいた。三つ目は、陸奥話記に出てくる前九年合戦の十二柵が、これまでどこも分からなかった。鳥海柵が分かったことにより、今後この十二柵の解明が進んでいく。その先鞭の地になった。それからもう一つは、鳥海柵は奥州藤原氏の祖霊の地であったということ。

□前九年合戦と封建制

前九年合戦とは何か。源頼義という源氏の大將が、日本の北端にありながら当時一番の勢力を誇った安倍氏を倒したことで、武士の頭領になった。

ここから源頼朝まで続き、源頼朝は鎌倉幕府をつくる。鎌倉幕府とは一体何か。それは武家政権。武家政権というのは、封建制社会の担い手である。日本の封建制社会とい

中央に示した東北の気骨

□貼られたレッテル

なぜ東北人は歴史上ばかりにされてこなければなら

なかったのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

らなかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

らなかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

うと、教科書では鎌倉時代から江戸時代までとなっている。この封建制社会を2時期に分けると、鎌倉時代から室町時代を前期、江戸時代を後期としている。このうち、前期封建制社会がどのような出来上がったかを考える時、源氏を除いては考えられない。

前九年合戦で、源氏を敵に回して戦った安倍氏の本拠地が鳥海柵だったとされているが、これは父親が譲ったからであり、もともとは父親良の城だった。したがって、安倍氏が一番の拠点が鳥海柵だったと考えていいと、私は思っている。

金ヶ崎の国指定史跡 鳥海柵を知る

— 町民大学 2013 シンポジウムより —

10

本堂 寿一氏 (前北上市博物館長)

総括・鳥海柵跡について ①



宗任が前九年合戦で捕虜となり、都に連行された際の逸話を絵にした「北梅之図」。蝦夷は花の名など知らぬだろうと侮辱した公家に対し、宗任は「わが国の梅の花とは見

し、宗任は、わが国の梅の花とは見、たれとも、大宮人は如何か言ふらむ」と和歌で答え、驚かせたという(盛岡市・一ノ倉邸所蔵の衝立)

東北人にレッテルを貼ってしまった。古代の歴史に原点があると考えている。蝦夷というのは、差別したのではないと言う学者もいるが、そんなことはない。今は関係ないが、

がこの字を当てたかは分からないが、私は漢字を使うべきではないと思っ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ

なかつたのか。(鳥海柵研究を深める上で)その原点を探ることが、よ